

同じチームに所属することで健常者と障がい者の交流を！久喜市版ユニファイドスポーツ推進プロジェクト

スポまち！表彰2024
⑧埼玉県久喜市

＜目標＞ 計画期間：～令和9年3月31日

健常者及び障がい者のスポーツ実施率の増(53.4%→65%、30.4%→40%)
健常者と障がい者の交流拡大(イベント参加者数 500人)

＜PRポイント＞

■知的障がい者と健常者が「一緒に」スポーツを楽しめるユニファイドスポーツの推進により、お互いがお互いを理解しあう共生社会の実現に繋がります。

＜現状・課題＞

健常者/障がい者のスポーツ実施率の目標未達が課題。スポーツへの意欲を高めるため、あらゆる方が参加できるユニバーサルスポーツの普及が必要だが、そのきっかけとして、障がい者(知的)と健常者が同じチームで参加するユニファイドスポーツの推進による参加者同士のコミュニケーション及び相互理解が重要と考える。

＜総合的な取組内容＞

【目的】

ユニファイドスポーツ「フロアボール」「バスケットボール」を通じた健常者と知的障がい者の交流を促進し、スポーツ実施率の向上及び共生社会の実現を図る。

【資源】

・3人制バスケットボール全国大会で日本一を2度果たした久喜高校。

【内容】

取組み①「商業施設での体験会を開催」

スポーツコミッションを核に各ステークホルダーと連携し、体験会を開催

取組み②「学校での体験授業や連携プログラムを開催」

アスリートとの体験授業など、競技に触れてもらう機会を増やす⇒関心惹起へ

取組み③「競技会の開催」

体験会や体験授業の発展段階として、披露の場である競技会を開催する

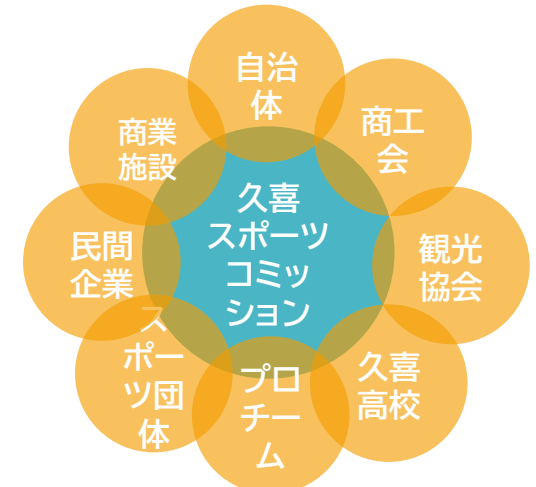
【工夫点】

①「スペシャルオリンピックス日本・埼玉」「フロアボール連盟」と連携

②市内在住のパラアスリートに監修していただきプロモーションにつなげる

ユニファイドスポーツを通じて
健常者と知的障がい者の共生社会の実現へ

＜継続的な取組を確保できる体制（図）＞



※市外団体：スペシャルオリンピックス日本・埼玉やフロアボール連盟

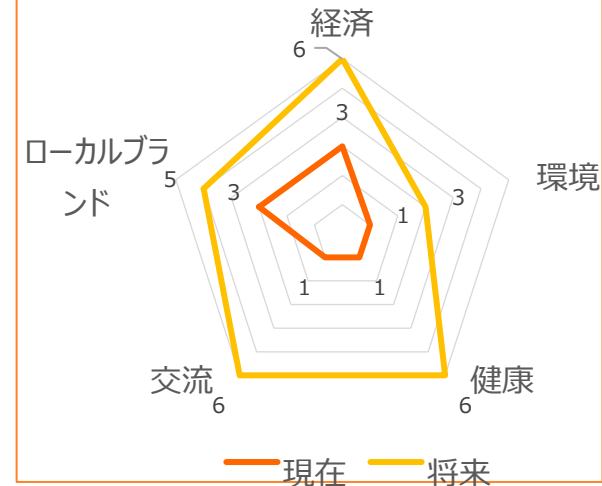


フロアボール大会の様子



様々なイベントでボランティアも
つとめてくれる久喜高校バスケ部

＜セルフチェックシート＞



問合せ先・電話番号

久喜市スポーツ振興課 0480(22)1111